

2025年8月26日
シャープ株式会社

業界最高水準（※1）の省エネ実現に加え、洗濯機で初めて（※2）生成AIサービスに対応

プラズマクラスタードラム式洗濯乾燥機 2機種を発売

シャープは、業界最高水準の省エネを実現したプラズマクラスタードラム式洗濯乾燥機の新製品2機種＜ES-12X1/12P1＞を発売します。



左から、プラズマクラスタードラム式洗濯乾燥機＜ES-12X1-W（マットホワイト）/H（グレイングレー）＞、＜ES-12P1-W（マットホワイト）＞、「COCORO HOME AI」トーク画面イメージ

上位モデルの＜ES-12X1＞は、高い乾燥力が好評の「ハイブリッド乾燥NEXT」を搭載しています。ヒートポンプにサポートヒーターを組み合わせた当社独自のハイブリッド乾燥方式に加え、温度・湿度センサーやAI制御（※3）により、乾きにくい衣類の乾燥ムラを抑制。仕上がり時のシワも軽減します。また、両機種とも「ネイチャーテクノロジー」を活用した乾燥用ファンを搭載しています。槽内に送る風量を増やし、乾燥効率をアップ。消費電力量を抑制し、業界最高水準の省エネを実現しました。

さらに＜ES-12X1＞は、新たに「タオルケアコース」も搭載。高い乾燥性能を活かし、洗濯・乾燥を繰り返してもタオルの機能（吸水性や肌触り）低下を抑制します。

加えて両機種ともに、洗濯機で初めて生成AIサービス「COCORO HOME AI」に対応しました。洗濯機の使い方を知りたいときはもちろん、コートやジャケット、さらには浴衣など、洗い方が分からないときに、スマートフォンなどで、スマートホームアプリ「COCORO HOME」からテキストで質問を入力すると、自然な言葉で返答（※4）します。質問の内容に応じて、適切な洗濯コースをおすすめするほか、本体に搭載していないコースもダウンロードできるので、すぐに洗濯を始められます。

本体デザインも一新。空間に調和する直線的でシンプルなデザインを採用しました。ガラスの使用率を削減し、廃棄時のリサイクル可能部品の構成比率も向上しています（※5）。

■ 主な特長

1. 当社独自のハイブリッド乾燥技術＜ES-12X1＞と「ネイチャーテクノロジー」を採用。業界最高水準の省エネを実現
2. タオルの機能（吸水性・肌触り）低下を抑制する「タオルケアコース」を新搭載＜ES-12X1＞
3. 洗濯機で初めて、生成AIサービス「COCORO HOME AI」に対応

品 名	形 名	定格容量	希望小売価格	発 売 日	月産台数
プラズマクラスター ドラム式洗濯乾燥機	ES-12X1	洗濯12.0kg／乾燥6.0kg	オープン	2025年 9月11日	6,000台
	ES-12P1	洗濯12.0kg／乾燥6.0kg		2025年 9月18日	3,000台

- ※1 国内で販売されている乾燥容量6kgクラス洗濯乾燥機において、＜ES-12X1＞洗濯～乾燥6kg：消費電力量590Wh。＜ES-12P1＞洗濯～乾燥6kg：消費電力量700Wh。2025年8月26日現在（数値は日本電機工業会自主基準による）。
- ※2 国内家庭用洗濯機と連携した生成AIによる応答サービスにおいて（当社調べ）。2025年8月26日現在。2025年9月11日サービス開始。
- ※3 温度センサーと湿度センサーで衣類の乾きやすさを判別し、結果に応じて事前に組み込まれたプログラムの中から最適なヒーターとコンプレッサーの制御を実施。衣類の布質により消費電力が増減します。
- ※4 ご利用には「COCORO HOME」のバージョンを最新にアップデートしたうえで対象機器の登録をおこなう必要があります。また、ご利用状況により、機能を制限させていただく場合がございます。ご利用にあたり個人情報や機密情報は入力しないでください。
- ※5 当社調べ。関西リサイクルシステムズ（株）で逆有価で処理する部品（ゴム・給水ホース、ガラスなど）以外は再商品化が可能とし、製品構成に占める再商品化比率として算出。2024年度モデル＜ES-X12C＞：86.7%に対して、2025年度モデル＜ES-12X1/12P1＞：89.5%。

■ 主な特長

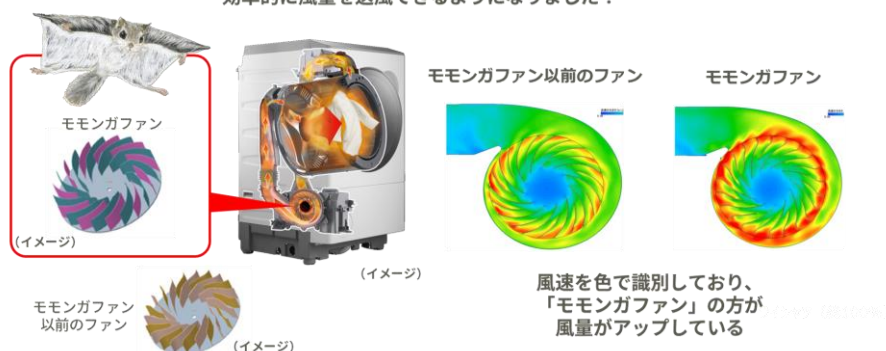
1. 当社独自のハイブリッド乾燥技術<ES-12X1>と「ネイチャーテクノロジー」を採用。業界最高水準の省エネを実現

上位モデルの<ES-12X1>は、ヒートポンプとサポートヒーターの組み合わせによる高い乾燥力が好評の「ハイブリッド乾燥NEXT」を搭載しています。乾燥運転の開始時に温度・湿度センサーで衣類から発せられる湿気の量などから素材を見極め、乾きやすさを判別。運転中には衣類の乾き具合を細かくセンシングしながら、衣類を温めるサポートヒーターと衣類から出る湿気を除湿するヒートポンプを組み合わせ、効率的に制御します。

また、両機種とも当社独自の生物模倣技術「ネイチャーテクノロジー」を採用した「モモンガファン」を引き続き搭載しています。モモンガの滑空姿勢を応用したファンにより、洗濯槽内に送り込む風量がアップ。乾燥効率を上げることで、業界最高水準の省エネを実現しています。乾燥運転後のシワもさらに軽減します。

ネイチャーテクノロジーで省エネを実現

羽根の空気抵抗を抑えることで
効率的に風量を送風できるようになりました！



2. タオルの機能（吸水性・肌触り）低下を抑制する「タオルケアコース」を新搭載<ES-12X1>

「タオルケアコース」（定格容量：洗濯～乾燥運転2kg）を新たに開発。洗濯のたびに徐々にタオルの機能性が低下していくのを抑えます。洗濯から乾燥の各工程でタオルの傷みを抑える制御をおこない、最後の乾燥工程では、当社独自のハイブリッド乾燥技術と温度・湿度センサーにより、約50℃の低温風で乾燥することでパイル（タオルのループ形状の繊維）のつぶれを抑制します。プラズマクラスターにより、除菌（※6）・消臭（※7）もおこないます。

技術者たちが、タオルの心地良さを徹底的に追求しました。

「タオルケア」コース新開発

対象機種：ES-12X1

定格容量：洗濯～乾燥2kg



柔軟剤を自動投入設定している場合、
自動で柔軟剤量を半分に調整する

<50回運転後の比較>



※ 洗濯機設置場所の環境やタオルの量、素材（綿、化繊、化繊混紡）、厚さ、織り方、組み合わせにより、機能性抑制の程度が異なる場合があります。

- ※6 ●試験機関：（一財）日本食品分析センター ●試験方法：菌を付着させた試験布を洗濯～乾燥運転させた際の菌の減少率を測定 ●除菌方法：プラスマクラスターおよび洗濯～乾燥運転による ●対象部分：ドラム内の衣類 ●試験結果：洗濯～乾燥運転で菌を99%以上抑制 ●イオン濃度：約600,000個/cm³（ドラム中央部）。
- ※7 ●試験機関：（株）総合水研究所 ●試験方法：汗臭を塗布した試験布を洗濯～乾燥運転させて測定、6段階臭気強度表示法に準拠して評価 ●対象部分：ドラム内の衣類 ●試験結果：洗濯～乾燥運転で99%以上抑制 ●イオン濃度：約600,000個/cm³（ドラム中央部）。

3. 洗濯機で初めて、生成AIサービス「COCORO HOME AI」に対応

生成AI技術を活用し、洗濯に関するお悩みに答える新サービス「COCORO HOME AI」を開始します。洗濯機の使い方を知りたいときはもちろん、コートやジャケット、さらには浴衣など、洗いが分からないときなど、洗濯に関するお悩みに生成AIが回答します。

スマートフォンで、スマートホームアプリ「COCORO HOME」から生成AIサービス「COCORO HOME AI」を開き、質問をテキストで入力すれば、取扱説明書や製品FAQなどのデータベースをもとに自然な言葉で返答。質問の内容に応じて、洗濯物の種類やご希望の洗い方に合わせた専用のダウンロードコースも提案（※8）します。本体に搭載していないコースは、そのままクラウドサービス「COCORO WASH」にアクセスして洗濯機本体にダウンロードできるので、すぐに洗濯を始められます。



（画面はイメージです）

※8 クラウドサービス「COCORO WASH」の「アイテムから選ぶ」でダウンロードできるコースに限ります。

■ その他の特長

- ・インテリアに調和しやすい、シンプルでスリムな水平垂直スタイルの新デザインを採用。ドアと操作部を分離した新設計で、操作部を大きく見やすくするなど、使い勝手にも配慮しました。また、奥行きを20mm短く（※9）し、設置性が向上しました。ガラスの使用率を減らすことで、廃棄時のリサイクル可能部品の構成比率が2.8ポイントアップ（※5）し、省資源設計を実現しました。

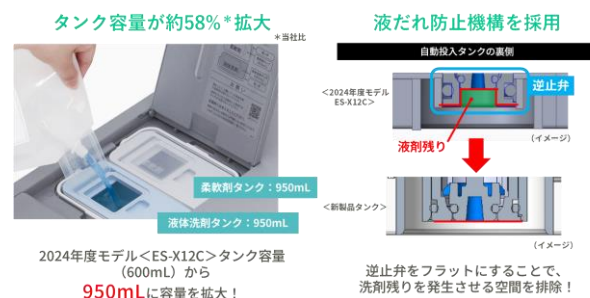


本体上部の操作部

※9 2024年度モデル<ES-X12C>：奥行739mm、2025年度モデル<ES-12X1/12P1>：奥行719mm

- ・液体洗剤・柔軟剤自動投入タンクの容量を当社従来機（※10）の600mLから950mLに拡大したことで、補充の頻度が少なくなりました。また、液だれ防止機構を新たに採用することで、タンクのお手入れがさらに簡単になりました。

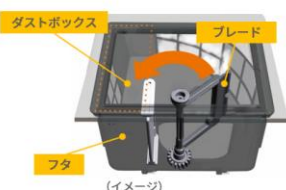
※10 2024年度モデル<ES-X12C>



- ・当社独自機能である「マイクロ高圧洗浄」を搭載。使用水量を抑えながら、衣類の繊維に残る洗剤成分をしっかりと洗い流し、業界最高水準（※11）の節水を実現しています。
- ・洗濯槽内にプラズマクラスターイオンを放出し、衣類を除菌（※12）・消臭（※13）しつつ、花粉を落としやすく（※14）するほか、洗濯槽内のカビ菌も抑制（※15）します。
- ・「乾燥フィルター自動お掃除」機能<ES-12X1>や「乾燥ダクト自動お掃除」機能により、乾燥効率の低下を抑制。すすぎのたびに洗濯槽の裏側を清潔にする「洗濯槽自動お掃除（※16）」機能や「ドアパッキン自動洗浄（抗菌（※17）・防カビ（※18）加工）」機能も備え、お手入れの手間を省きつつ、清潔にお使いいただけます。

乾燥フィルター自動お掃除

対象機種：ES-12X1



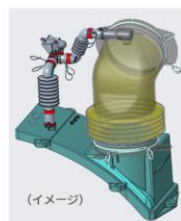
乾燥終了後に自動でお掃除スタート。ダストボックスに集まったホコリをつまんで捨てるだけ！

洗濯槽自動お掃除



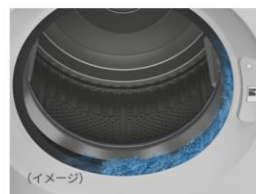
見えない洗濯槽の裏側や黒カビが発生しやすい箇所などを、すすぎ後に毎回自動で洗い流す。

乾燥ダクト自動お掃除



乾燥ダクトに残るホコリや洗剤成分を給水時の水を利用して毎回自動で洗い流す。

ドアパッキン自動洗浄



洗濯時に、ドアパッキンの内側に溜まりやすいホコリを洗い流す*。

* ホコリ・糸くず・汚れの種類や程度などにより、洗い流せない場合があります。また、前回の乾燥運転から使用間隔が空くと、ホコリ・糸くず・汚れを洗い流せない場合があります。2～3週間に1回程度ドアパッキンをめくり、ホコリ・糸くず・汚れが付着している場合は必ず取り除いてください。

- ・洗濯機をクラウドに接続することでご利用いただけるダウンロードコースに、タオルの仕上がりを追求した2つのコースを新たに追加。天日干したようなカラリとした仕上がりに「カラッとタオルコース」を、パイルを立ててふんわりと仕上げたいときには「ふわっとタオルコース」がおすすめです。

- ※11 洗濯容量12kgクラス洗濯乾燥機および乾燥容量6kgクラス洗濯乾燥機において。洗濯12kg：標準使用水量77L。洗濯～乾燥6kg：標準使用水量49L。2025年8月26日現在（数値は日本電機工業会自主基準による）。
- ※12 (洗濯～乾燥運転時) ●試験機関：(一財) 日本食品分析センター ●試験方法：菌を付着させた試験布の菌の除去率を測定 (洗濯～乾燥運転3kg) ●除菌方法：プラズマクラスターおよび洗濯～乾燥運転による ●対象部分：ドラム内の衣類 ●試験結果：洗濯～乾燥運転で除去率99%以上 ●イオン濃度：約600,000個/cm³ (ドラム中央部) ●試験機種：2015年度モデル<ES-Z210> (ES-12X1、ES-12P1と同等) (除菌・消臭コース) ●試験機関：(一財) 日本食品分析センター ●試験方法：菌を付着させた試験布の菌の除去率を測定 ●除菌方法：プラズマクラスターによる ●対象部分：ドラム内の衣類 ●試験結果：10分で除去率99%以上 ●イオン濃度：約600,000個/cm³ (ドラム中央部) ●試験機種：2014年度モデル<ES-Z200> (ES-12X1、ES-12P1と同等)。
- ※13 (洗濯～乾燥運転時) ●試験機関：(株) 総合水研究所 ●試験方法：汗臭を付着させた試験布を標準コース（定格容量）で洗濯～乾燥運転後、6段階臭気強度表示法に準拠して評価 ●対象部分：ドラム内の衣類 ●試験結果：洗濯～乾燥運転で除去率99%以上（報告書データに基づき当社にて除去率に換算） ●イオン濃度：約600,000個/cm³ (ドラム中央部) ●試験機種：2022年度モデル<ES-X11A> (ES-12X1、ES-12P1と同等)。(除菌・消臭コース) ●試験機関：(一財) ボーケン品質評価機構 ●試験方法：汗臭を付着させた試験布にて6段階臭気強度表示法に準拠して評価 ●対象部分：ドラム内の衣類 ●試験結果：5分で除去率90%以上、10分で除去率90%以上、30分で除去率99%以上（報告書データに基づき当社にて除去率に換算） ●イオン濃度：約600,000個/cm³ (ドラム中央部) ●試験機種：2022年度モデル<ES-X11A> (ES-12X1、ES-12P1と同等)。
- ※14 ●試験機関：当社実験による ●試験方法：花粉を付着させた化繊混紡の試験布を花粉リリース試験に準拠して評価 ●試験結果：30分で花粉減少率：91% ●イオン濃度：約600,000個/cm³ (ドラム中央部) ●試験機種：2020年度モデル<ES-W113> (ES-12X1、ES-12P1と同等)。
- ※15 ●試験機関：(一財) 日本食品分析センター ●試験方法：ドラム内に設置したカビ付着布の菌糸発育状態を確認 ●カビ抑制方法：プラズマクラスターによる ●対象部分：ドラム ●試験結果：カビ菌発育の抑制を確認 ●イオン濃度：約600,000個/cm³ (ドラム中央部) ●試験機種：2012年度モデル<ES-Z100> (ES-12X1、ES-12P1と同等)。
- ※16 【除菌効果】 ●試験機関：(株) 総合水研究所 ●試験方法：外槽に菌を付着させた試験布を取り付けて洗濯運転にて測定 ●除菌方法：4kg標準コースによる ●対象部分：外槽（水槽前、水槽後ろ、ドラム、バルンサー） ●試験結果：99%以上抑制 ●試験機種：2022年度モデル<ES-X11A> (ES-12X1、ES-12P1と同等)。
【黒カビ抑制】 ●試験機関：(株) 総合水研究所 ●試験方法：外槽に黒カビを付着させた試験布を取り付けて洗濯運転にて測定 ●抑制方法：4kg標準コースによる ●対象部分：外槽（水槽前、水槽後ろ、ドラム、バルンサー） ●試験結果：99%以上抑制 ●試験機種：2022年度モデル<ES-X11A> (ES-12X1、ES-12P1と同等)。
「洗濯槽自動お掃除」は工場出荷時はオフ設定です。一度設定すれば、標準コース／おうち流コースの洗濯または洗濯～乾燥運転で使用水量が約5L増え、運転時間を約2分長くして運転します。
- ※17 ●試験機関：(株) 総合水研究所 ●試験方法：試験片と菌を寒天培地に入れ24時間放置 ●抗菌方法：抗菌剤練り込みによる ●対象部分：ドアパッキン ●試験結果：99.9%以上抑制を確認。
- ※18 ●試験機関：(株) 総合水研究所 ●試験方法：試験片とカビ菌を寒天培地に入れ4週間放置 ●抑制方法：抗菌剤練り込みによる ●対象部分：ドアパッキン ●試験結果：カビ菌発育の抑制を確認。

■ 主な仕様

形	名	ES-12X1-WL/WR/HL/HR	ES-12P1-WL/WR
色	調	マットホワイト グレイングレー	マットホワイト
ド	ア	開	閉
容	量	洗濯12.0kg 乾燥6.0kg	
乾	燥	方	式
		ハイブリッド方式 (ヒートポンプ+ サポートヒーター)	ヒートポンプ方式
主	な	特	長
		AIoT対応 生成AIサービス対応 業界最高水準の省エネ・節水 乾燥フィルター自動お掃除 ハイブリッド乾燥NEXT 液体洗剤・柔軟剤自動投入	AIoT対応 生成AIサービス対応 業界最高水準の省エネ 液体洗剤・柔軟剤自動投入
エ	コ	セ	ン
サ	ー	温度・湿度・水位・ 重量・泡・光・振動	
洗 濯 ～ 脱 水 時 (12.0kg)	運 転 時 間	約35分	約42分
	消 費 電 力 量	65Wh	75Wh
	標 準 使 用 水 量	77L	83L
洗 濯 ～ 乾 燥 時 (6.0kg)	運 転 時 間	約150分	約160分
	消 費 電 力 量	590Wh	700Wh
	標 準 使 用 水 量	49L	54L
運	転	音	
(洗	い	脱	水
乾	燥	乾	燥
		32 / 39 / 42dB	26 / 39 / 42dB
ボ	デ	イ	幅
		596mm	
外	形	寸	法
(給	排	水	ホース含む)
(幅	×	奥	行
高	さ	×	高
		640 × 719 × 1,120mm	
質	量	約80kg	約78kg

- COCORO+（ココロプラス）ブランドマークおよびCOCORO HOME、COCORO WASHはシャープ株式会社の登録商標です。
- プラズマクラスターロゴ（図形）およびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。
- 「AIoT」は、AI（人工知能）とIoT（モノのインターネット）を組み合わせ、あらゆるものをクラウドの人工知能とつなぎ、人に寄り添う存在に変えていくビジョンです。「AIoT」はシャープ株式会社の登録商標です。

【 ウェブサイト 】 <https://corporate.jp.sharp/>（画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>）

【 本 社 】 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

【 お客様問い合わせ先 】 お客様ご相談窓口 ☎ 0120-078-178